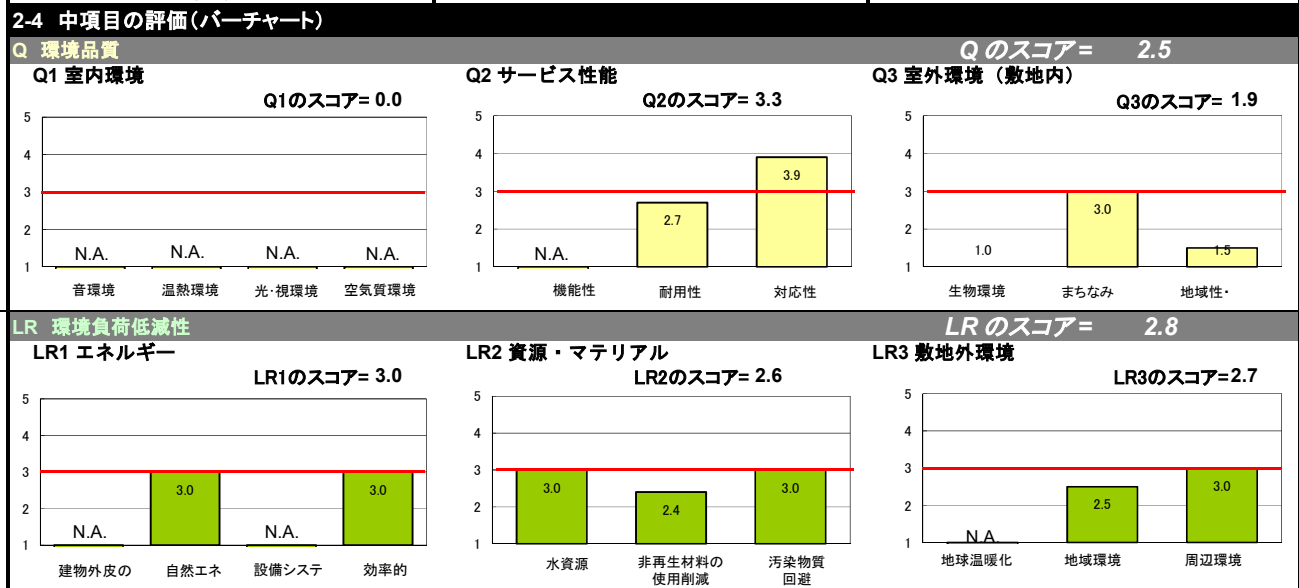
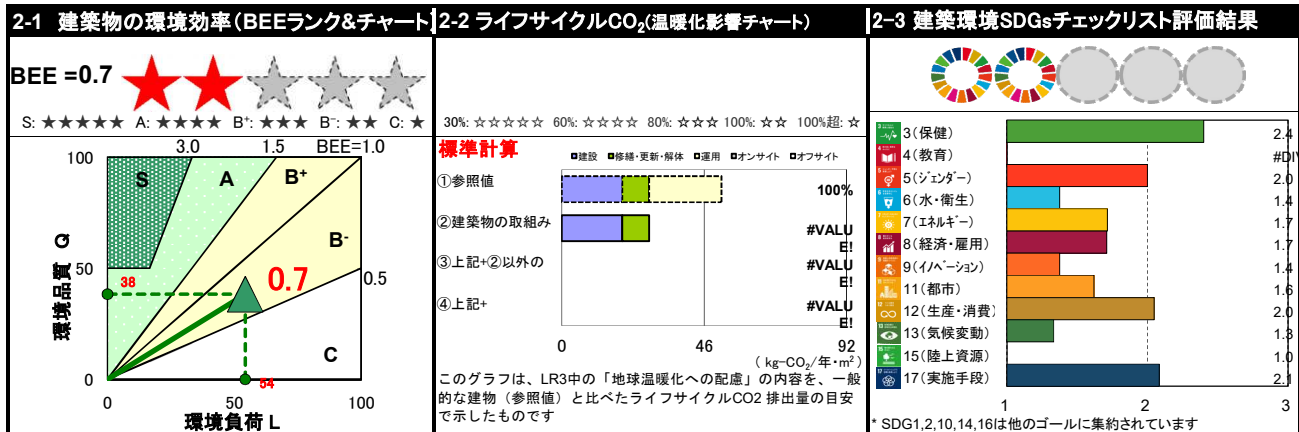


CASBEE®-建築(新築) 2021年SDGs対応版

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版_速報版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.3.2)

1-1 建物概要				1-2 外観	
建物名称	株式会社関東精工P棟	階数	地上2階	外観パース等 図を貼り付けるときは シートの保護を解除してください	
建設地	静岡県富士宮市	構造	S造		
用途地域	市街化調整地域 法22条区域	平均居住人員	10 人		
地域区分	6地域	年間使用時間	1,900 時間/年(想定値)		
建物用途	工場,	評価の段階	実施設計段階評価		
竣工年	2025年9月 予定	評価の実施日	2024年9月1日		
敷地面積	4,838 m ²	作成者	加藤史郎		
建築面積	2,220 m ²	確認日			
延床面積	4,224 m ²	確認者	〇〇〇		



3 設計上の配慮事項		
総合	これはCASBEE静岡による評価結果です。	その他 進入道路の拡幅整備等周辺環境の改善を図る。 工事に伴う廃棄物は極力削減するとともに、リサイクルに十分配慮する。
Q1 室内環境	評価対象外	Q3 室外環境(敷地内) 緑地を設けるなどして、建物周囲には十分な空間を確保した。
LR1 エネルギー	メインの照明器具はLEDを使用している。 運用管理体制を組織化して、責任者を選定してある。	LR3 敷地外環境 騒音及び汚染物質は発生しない。駐車場は十分に確保している。 雨水調整池を設ける。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される